

高校生はアルバイトをすべきか

年 組 番 名前

この紙のゴール：自分の意見を、別々の理由2つと具体で支えて書ききる

お題

Should high school students have a part-time job?

高校生はアルバイトをすべきか。賛成か反対かを決めて、あなたの意見を書きなさい。（60語くらい）

思考・判断・表現

書く前に

1. 日本語で理由を2つメモする（30秒）。英語にするのは、中身が決まってから。

2. 設計図の順に英語にする。1ブロック＝1～2文。行が余ってもブロックを飛ばさない。

30秒メモ

日本語でよい。理由を2つ（ここが決まれば、あとは型に流すだけ）。下の候補を使ってもよい

賛成	お金の使い方を実際に学べる／学校の外の大人と話す機会になる／やりたい仕事が見えてくる
反対	睡眠と勉強の時間が減る／忙しい日のシフトを断りにくい／疲れて授業で眠くなる
理由1	
理由2	

設計図

この順に書く

1	立場（1文）	賛成か反対かを1文で。ここで迷いを見せない。 I think students should (should not) be allowed to ...
2	理由1 + 具体（2文）	理由を1つ書き、そのあとに場面を1つ（いつ・どこで・何が）。 First, ... / For example, ... / When I ..., I can ...
3	理由2 + 具体（2文）	1つ目と別のこと。言いかえ（便利／役に立つ）にしない。 Second, ... / In my English class, ...
4	譲歩と反論（1文）	相手の言い分にふれてから、切り返す Some people say that ..., but ...
5	結論（1文）	立場をもう一度。新しい理由は足さない。 That is why I ...

書く

60語くらい

思考・判断・表現

読み返す

書けたらペアで交換して、この3つだけを見る

☐ 理由が2つ、別のことになっているか（入れかえても意味が変わらないなら同じ理由）

☐ それぞれの理由に、具体（場面・数・経験）が1つあるか

☐ 相手の言い分にふれて、そのあと切り返しているか

高校生はアルバイトをすべきか（基礎）
 |
 モデル答案と採点

モデル
 和訳なし（読み上げて型だけ確認する用）

モデル（賛成・66語）

I think high school students should have a part-time job. First, we can learn how to use money. When I use money that I earned, I think before I buy something. Second, we can meet adults outside school. At a shop, I must speak politely to customers I do not know. Some people say a job takes study time, but one day a week is enough.

どこで差がつくか

モデルの2つの理由は、どこが別か。日本語で1つ言ってみよう。

First は「お金」＝自分の中で起きること、Second は「大人と話す」＝外の人との場面。
相手が違うので別の理由になります。「勉強になる」「経験になる」は同じことの言い換えです。

つまづき
 返ってくる答案の型（誤答例から書いた指導のことは）

理由が2つに見えて、実は1つ	「便利」「役に立つ」は同じことの言い換え。First と Second を入れかえて意味が変わらなければ同じ理由—生徒が自分で判定できます。
For example のあとが抽象のまま	For example, it is useful. は具体ではありません。「いつ・どこで・何が」を1つ。日本語で場面を言わせてから英語にすると速いです。
because でつなぎ続けて1文が伸びる	理由は First / Second で切って1文ずつ。because は1文に1回まで、と決めるだけで構成が見えます。
譲歩を書いて、切り返しを書かない	Some people say ... で終わると、相手の意見を紹介しただけになります。譲歩は「認めて→切り返す」で1セット。

評価
 加点式9点（減点式にしない）

最初と最後に、同じ立場が示されている	+2	思判表
理由が2つ、別のこととして立っている	+2	思判表
それぞれの理由に具体（場面・数・経験）がある	+2	思判表
相手の言い分にふれ、切り返している	+2	思判表
通して読んで意味がとれる（細かい誤りは数えない）	+1	知技

定期テストの自由英作に移すときは**内容3・構成3・言語4の10点**が扱いやすい配点です（言語を減点式にすると、書く量を減らした生徒が有利になります）。

40人を回す
 週1で書かせても採点で潰れないための手順

- ・30秒メモは必ず取らせる。理由が1つしか出ない生徒が机の上で見えるので、**机間指導はその生徒だけで済みます**。
 - ・全員を毎回添削しない。ペアで「3つの目」を3分 → 教師は**理由が2つ立っているか**だけを○△で見る（1枚1秒）。
 - ・記号添削は抜き取り8人／回。5回で40人が1周します。返却は、良い答案2本を匿名で映すほうが赤入れより速く効きます。
- 3つの版の使い分け**
 論題・書く型・測る力は3版共通で、変えているのは支援の量だけです（基礎＝理由の候補と書き出し語を全部／標準＝立場と譲歩だけ／発展＝型のみ、譲歩に切り返しの1文）。同じクラスで配り分けても、答案は同じ観点で並べて読めます。

